

第48回 中国(上海)自由貿易試験区について

2013年9月より中国
(上海)自由貿易試験区全
体法案についての通知が発表
されました。この試験区は
中国経済成長の力ぎを握る
方策として発表されました
が、日本企業の成果として
はまだまだ、という感じで
す。

この上海自由貿易区は弊社が本拠をかまえる上海浦东新区にも設置されました。新しい仕組みや政策について日系企業の理解を深めるため、上海日本商工クラブが「上海自由貿易区拡大政策説明会」を開きました。巨大市場における規制緩和に向けた市場開放政策に、日系企業の関心度も高く、三井物産、伊藤忠商事などの大手商社を含め100社ほどが参加しました。

（教育研修、医療）の6分野18業種で投資領域の拡大と規制緩和が行われました。さらにはこれら以外の外資の参入を制限・禁止するネガティブリスト190項目以外の分野の参入も認められました。これまで外資企業への門戸がなかなか開かれていたなかつた分野においても、外資企業の参入が可能となります。

勢い足りない日系企業

浦東新区上海
自由貿易試驗区
において日系企
業の経済効果は
区内外資総額の
うち8%を占め
ており、投資国第
4位に位置して
います。また浦
東新区における
上海自由貿易試
驗区231社の
外資企業のう
ち、日系企業は
全体の19%を占める44件で
す。

自由貿易区の拡大以来、
日本投資成長率が200%
に達しています。主に商業
貿易、コンサルティング、
ファイナンスリース、医学
研究などの分野です。中には
自由貿易区で始めて独資
による病院を開業した日系
企業もあります。

しかし日系企業の試験区
進出はまだまだ少なく、
一枠組み、形がしつかりと
出来上がってから進出した
「い」という企業も多いそ
うです。

市場開放、規制緩和の先
行者利益はこのままでは外
國勢企業に持っていくかれて
しまうような気がします。

中国の 高齢者 マーケット

～介護・不動産事業の行方～

著者プロフィール
ゲストハウス社長。2007年から高齢者住宅リボーンシリーズを
開西園で展開。中国市场開拓を目指し、上海に中国シニア事業
会社設立。





ゲストハウス社長
松山英樹

高齢者 マーケット

～介護・不動産事業の行方～

著者プロフィール
ゲストハウス社長。2007年から高齢者住宅リボーンシリーズを閑西園で展開。中国市场開拓を目指し、上海に中国シニア事業会社設立。